

第 1 回全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」  
シンポジウムの開催について

徳島大学疾患酵素学研究センター（センター長：木戸 博）では、  
第 1 回全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」シンポジウムを  
以下のとおり開催します。

1. 概要

徳島大学疾患酵素学研究センターでは、平成 22 年 4 月より全国共同利用・  
共同研究「酵素学研究拠点」として運営を開始いたしました。酵素学研究拠点  
活動の一環として、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。

2. イベント名

第 1 回全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」シンポジウム  
－ 酵素学から始まる新たな創薬研究 －

3. 日時 平成 22 年 9 月 10 日（金） 14：30～17：40

4. 場所 北里大学薬学部コンベンションホール（東京都港区白金 5-9-1）

5. プログラム

14：30～15：00 開会・来賓挨拶

15：00～16：10 講演 I

木戸 博（徳島大学疾患酵素学研究センター長）

「酵素学から見えてくるインフルエンザ感染の重症化の機序、  
その予防と治療」

坂口末廣（徳島大学疾患酵素学研究センター 教授）

「感染性タンパク質“プリオン”」

16：25～17：35 講演 II

山田陽城（北里大学北里生命科学研究所 教授）

「漢方薬の薬効解明と創薬への応用」

砂塚敏明（北里大学北里生命科学研究所 教授）

「微生物由来の天然物を用いた創薬研究」

17：35～17：40 閉会挨拶

6. 特記事項 入場無料

7. 詳しくはこちらの URL をご覧ください。

[http://www.ier.tokushima-u.ac.jp/pdf/No.1kyoten\\_sympto.pdf](http://www.ier.tokushima-u.ac.jp/pdf/No.1kyoten_sympto.pdf)

お問い合わせ先

徳島大学疾患酵素学研究センター

責任者 センター長 木戸 博

担当者 神経変性疾患研究部門 教授 坂口末廣

電話番号 088-633-7439

メールアドレス

徳島大学 疾患酵素学研究センター



北里大学 北里生命科学研究所

第一回全国共同利用・共同研究

# 「酵素学研究拠点」

「酵素学から始まる新たな創薬研究」

# シンポジウム

2010年

9/10 [金] 入場無料

14:30～17:40 (受付14:00より)

【プログラム】

■14:30～15:00 開会・来賓挨拶

■15:00～16:10 講演 I

木戸 博 (徳島大学疾患酵素学研究センター センター長)  
「酵素学から見えてくるインフルエンザ感染の重症化の機序、その予防と治療」

坂口 末廣 (徳島大学疾患酵素学研究センター 教授)  
「感染性タンパク質 “プリオン”」

■16:10～16:25 休憩

■16:25～17:35 講演 II

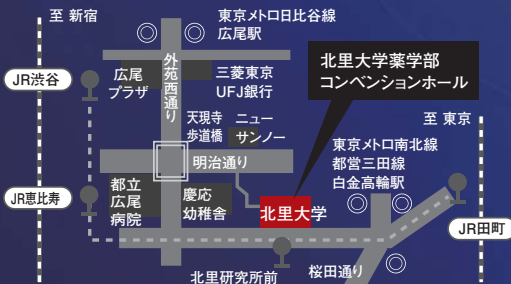
山田 陽城 (北里大学北里生命科学研究所 教授)  
「漢方薬の薬効解明と創薬への応用」

砂塚 敏明 (北里大学北里生命科学研究所 教授)  
「微生物由来の天然物を用いた創薬研究」

■17:35～17:40 閉会挨拶

北里大学薬学部コンベンションホール

東京都港区白金5-9-1



JR渋谷駅・恵比寿駅・田町駅より都バス「田87」系統「北里研究所前」下車  
東京メトロ日比谷線広尾駅、東京メトロ南北線・都営三田線白金高輪駅より徒歩15分

お問い合わせ先

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18-15 徳島大学疾患酵素学研究センター 神経変性疾患研究部門 坂口 末廣  
TEL:088-633-7439 (内線2584) FAX:088-633-7440 <http://www.ier.tokushima-u.ac.jp/>

協賛： 社団法人 日本生化学会 / 社団法人 日本薬学会